

国際広報メディア・観光学専攻

国際広報メディア研究コース

令和8年度
前期

日本語論述

10:00～12:00

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙はこの紙を含めて2枚ある。
3. 解答用紙(25字×40行=1000字)は2枚ある。
4. 解答用紙は2枚とも必ず提出すること。
5. 受験番号はすべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
6. 選択した問題番号はすべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
7. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
8. 下書き用紙は別途配布されるが、問題用紙の余白を下書きに使用しても差し支えない。
9. 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題 1～4 のうちから 1 題を選択し、1600～2000 字の日本語(横書き)で記述しなさい。なお、適当な箇所で改行して段落に分けること。また、字数は改行のための空を含めて計算する。

【問題1】

これまで動物園は、生きた多様な動物を見ることができる場所として、行楽地や観光の目的地、あるいは児童の教育の場などとして多様な機能を担ってきた。しかし現在、娯楽の多様化あるいは本来の生息地で生きていくという動物の権利の観点から、動物園は時代遅れでいずれ消滅すべきものだという意見もある。あなたは動物園はこれからも存続すべきであると考えてるか。それとも動物園がこれまで担っていた機能は、今後は別のかたち、別のメディアで代用されることができるのか。あなたの考えを述べなさい。

【問題2】

近年、AI を活用した自動翻訳ツールや作文支援ツールの精度が向上し、多くの言語学習者がそれらを利用するようになってきている。こうした AI 技術は、言語学習においてどのようなメリットとデメリットがあるか。具体例を挙げてあなたの考えを述べなさい。

【問題3】

ある社会問題について報道する際、ジャーナリスト自身がその問題の「当事者」であることがある(例：自然災害の被災者でもある記者、マイノリティ当事者の記者など)。このような「当事者」としての立場は、ジャーナリズムのあり方にどのような影響を与えると考えるか。利点と課題の両面から論じ、あなたの考えを述べなさい。

【問題4】

コロナ禍の時期に多くの大企業がテレワークを実施し、在宅で業務に当たることが一般化した。その一方、職場内でのコミュニケーションや人的関係が希薄化する一因にもなり、所属する組織に対する愛着心やエンゲージメントが低下し、離職率が高まったという意見も見られる。テレワークと組織に対する帰属意識との関係性についてあなたの考えを述べなさい。